

アシュアード・UK・モルトのニュース

第3号 2006年9月



セインズベリーズのブランド総責任者、トレーサビリティ問題を強調

英国を代表する小売チェーン、セインズベリーズのブランド総責任者、ジュディス・パチェラー氏は、サプライチェーンを通して求められるトレーサビリティと厳格な管理体制の重要性について語り、アシュアード・UK・モルト(AUKM)の活動を支持しました。今回の発言の背景には、小売店や消費者が、企業のブランドに全幅の信頼を置かざるを得ない状況にあり、法的な義務と食品安全基準が益々厳しくなっていることが挙げられます。セインズベリーズスーパーマーケット752店舗の2005～6年度の総売上は、170億ポンド近くに達しました。



セインズベリーズの
ブランド総責任者、
ジュディス・パチェラー
氏

パチェラー氏は、次のようにコメントしています。「家畜の飼料からダイオキシンが検出されたり、スパイスに違法着色料が使われていることが判明するなど、食品安全性に関わる多くの事件が表面化しており、原料サプライチェーンの完全性を立証する上で、トレーサビリティシステムが果たす重要な役割が明確になっています。私たちの顧客は、当然ながら、サプライヤとスーパーマーケットが製品や製品原料の供給元を的確に把握するとともに、サプライチェーンを通して水準が維持されることを期待しています。」

パチェラー氏は次のように付け加えます。「セインズベリーズは、不必要な活動の重複を避けながら、作業水準を改善するための業界独自の活動を強力に支持しています。AUKMは歓迎すべきプログラムで、今後も順調に拡大していくことを祈っています。」

セインズベリーズのブランド担当取締役を務めるパチェラー氏にとって、ブランドエクイティとブランドの保護は、最も重要な事項です。彼女は、小売店、醸造メーカーと蒸留メーカーがブランドエクイティの確立と維持に多額の資金を投じ、ブランドイメージが高く維持され、消費者から信頼性を受けることを確実にする必要があることを認識しています。

最近、英国のチョコレートメーカー、キャドベリーが、ヘレフォードシャーにあるマールブルック工場で生産した製品を回収した例からもわかるとおり、製品の安全性に懸念があると、世界最大のブランドでさえその座が揺らぎかねません。今回の事件では、複数製品の回収を余儀なくされた小売店とメーカーが、多額の資金を費やして回収作業を行っただけでなく、消費者の間には不安が広がり、ブランドエクイティと将来的なセールスに影響が出ることは否めません。プレスリリースの全文については、www.assuredukmalt.com/pressjp.htm をご覧ください。

英国の地ビールメーカーにとって非常に大切なブランドの完全性

英国東海岸のサウスウォルドを拠点とするアドナムズ・ブルワリーの醸造総責任者、マイク・パウエル=エヴァンズ氏は、ブランドの完全性を保証する上で、原料のトレーサビリティと品質が最も重要であるという信念を抱いています。バス社からアドナムズ社に入社し、16年にわたってアドナムズの醸造総責任者を務めてきた彼は、この業界での豊富な経験を備え、一貫した製品品質の維持に全力を傾けています。彼は、様々な嗜好に合う一連の製品を製造する上で、伝統的な職人芸と近代的な醸造技術の統合を追求しています。



マイク・パウエル=エヴァンズ氏は、次のように説明します。「私たちは、全国規模で『海岸地方のビール』(Beer from the coast)と銘打ったアドナムズのビールの知名度を高め、英国全土で認識されるブランドを確立すべく、多額の資金と多くの時間を費やしてきました。我が社のビールのほとんどは、私たちの力が及ばない店舗で販売されています。我が社が所有するパブで販売される量はわずか7%で、10%がスーパーで販売され、残り(83%)はその他のパブで売られています。このように我が社の事業の行方は、完全に製品品質とブランドイメージの高さに依存しています。」

彼は次のように語ります。「我が社のブランドイメージを維持するためには、我が社のビールの品質を最高水準に維持する必要があります。これはつまり、最高の原料を使用することです。私たちにとって、これはトレーサビリティのある地元の原料を意味します。私は定期的に、製麦業者の納品書を抜き出して、農場に連れて行ってくれるよう製麦業者に頼んでいます。これをするのは、製品の原料が栽培された農場までのトレーサビリティを自分の目で確認し、ビールを販売するビールメーカーの管理者と消費者が、製品品質に完全な信頼を寄せることができるシステムを確立したいからです。」

品質とトレーサビリティに対する彼の熱意を見れば、アシュード・UK・モルト(AUKM)スキームに対する彼の支持にも納得がいきます。アドナムズ社が使用するすべての製麦業者は当スキームに参加しており、パウエル=エヴァンズ氏は自らの視察訪問を今後も継続する意向ですが、AUKMにより更なる保証が得られ、サプライヤを信頼することができると考えています。ケーススタディの全文については、当団体のウェブサイト www.assuredk malt.com/adnams_jp.htm をご覧ください。

農場から醸造現場までをカバーする豊富な画像コレクション



アシュード・UK・モルトの大きなメリットの一つとして、英国の大麦生産者の原料生産保証スキームと統合されているため、サプライチェーンを通じてトレーサビリティを保証できることが挙げられます。このスキームには、2万5千以上の農場が参加しており、他の国では並ぶものがない高レベルの品質保証が得られます。

この画像は、次号のニュースレターに掲載する予定の麦芽用大麦生産者の記事のために撮影された今年の収穫風景です。アシュード・UK・モルトは、大麦生産、製麦、醸造、蒸留関連の画像ライブラリを揃えています。このような写真をご用命の場合、またはお問い合わせがありましたら、assuredk malt@ceres-pr.co.uk まで電子メールをお送りください。

アシュード・UK・モルト(AUKM)とは国際的な認識を得る麦芽の認定スキームで、MAGB(Maltsters Association of Great Britain: 英国製麦業者協会)により運用されています。このスキームには、ベアーズ・モルト・リミテッド、クアーズ・ブリューワーズ・リミテッド、クリスプ・モルティング・グループ・リミテッド、グリーンコア・モルト、マントンズplc、シンプソンズ・モルト・リミテッドなどが加盟しています。アシュード・UK・モルトの詳細については、www.assuredk malt.com をご覧いただくか、MAGB(Tel: +44 (0)1636 700781)までお問い合わせください。

メールリストからの解除を希望される場合には、件名に「unsubscribe」と明記の上、assuredk malt @ceres-pr.co.uk まで電子メールをお送りください。